

令和元年度

# 実績報告書

社会福祉法人 村山苑

## 村山苑の基本理念

社会福祉法人村山苑の基本理念は、村山苑が福祉サービスを必要とするすべての人々に、その人の人格の尊厳を守り、その人の環境、年齢および心身の状況に応じて本来的な生活を築き、生命の輝きを見出すことの出来る福祉サービスを提供することである。

この理念の根底にあるものは人間愛であり、それに基づく社会的公正と人権擁護の実現を目指し、必要とする者に必要な福祉サービスを提供し、共に生きてゆこうとする志である。

## 目 次

I	令和元年度事業報告	1
	事業所一覧	8
II	施設利用状況・職員配置状況一覧	10
III	理事会及び評議員会	12
IV	法人事務局関連事項	14
V	法人・施設共通事項	17
	1 リスクマネジメントの取組みと苦情対応	
	2 福祉サービス第三者評価の受審状況	
	3 職員研修	
	4 地域への取組み	
	5 情報公開（HP・広報誌）	
	6 施設設備整備	

## I 令和元年度 事業報告

令和元年度は、改正社会福祉法施行後初めての役員改選期にあたり、6月の定時評議員会にて7名の理事と2名の監事が選任され、前年度に引き続き「社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を、确实、効率的かつ適正に行うため、自主的な経営基盤の強化・提供する福祉サービスの質の向上・事業経営の透明性の確保」を図ってきた。社会福祉法人に求められている地域における公益的な取り組みとして相談事業のほか多種別施設経営の利点を活かした生活困窮者就労訓練事業（中間的就労）及び東京都社会福祉協議会の「はたらくサポートとうきょう」事業は、開始3年目となり救護施設や介護保険事業所のほか保育園でも受入が進み、次のステップ（一般就労や職業専門学校）へ繋がった利用者が増えた。

全国社会福祉協議会実施のアジア社会福祉従事者研修生の受け入れも7月18日から8月30日の44日間、すべての施設で受入を行った。

残念ながら、令和元年度においても「不適切な支援（保育園児に対する不適切支援）」があった。保育園内での“しつけ”として厳しく接しすぎてしまったり、子どもへの過度な期待により起こってしまいがちな事例ではあったが、保育にかかわらず、すべての職員一人一人が適切なかかわりを持つための専門性を高めることとともに、管理職のマネジメント力の強化が課題として明確になり、参加型ワークの研修を実施した。

### 1. 施設整備及び各施設共通事項

施設整備としては、8月末にハトホームの北館大規模改修（空調設備等）及びプライバシー保護改修工事が完了した。9月には「第2ハトホーム」の認可（同時に「ハトホーム」の減員認可）があり、法人各施設の職員の協力で東京都清瀬代替え施設に無事引っ越すことができた。「(仮称)ハトホーム増改築工事」として東京都から老人福祉施設整備費補助対象事業の内示を受け、10月に入札を実施、施工業者が決定した。令和元年度末には、ハトホーム南館（倉庫、霊安室を含む）・診療棟・リハビリ棟の解体が終了した。次年度末には、新しい「第2ハトホーム」の建物が完成予定である。

令和元年度も職員確保、育成、定着を大きな課題として取り組んだ。職員確保の一環で、外国人技能実習生の受入を検討した。監理団体の「はっぴねす事業協同組合」に入会し、技能実習生受け入れ申し込みをした。常務理事と介護保険事業責任者が夏にベトナム現地に赴き面接をした。ベトナムチャビン大学第1期生で日本語能力N4の2名が選考され技能実習計画認定申請を提出したところ3月6日に認定された。次年度の8月に「ハトホーム」で実習予定である。また、人材育成では、法人理念をはじめとする新任職員研修やテーマ別研修、

福祉サービス研究研修は参加した職員の法人帰属意識やスキルアップに繋げることができた。

年度末になり、新型コロナウイルスの全世界的な拡大が起こり、国内において特に東京都下での感染が広まってきた。法人としては“感染症防止対策のための委員会”を立ち上げ、集団感染を防ぐための施設毎の対策、職員への注意喚起を行い、年度末の行事の中止や縮小、理事会・評議員会の決議の省略等で対応した。

## 2. 介護保険事業

令和元年度の稼働率であるが、9月1日ハトホームと第2ハトホームの2施設に分割されたこともあり、分割前と分割後に分けて記載したい。4月～8月までの分割前は95.3%、分割後（9月～3月）のハトホームは96.6%、第2ハトホームは95.9%であった。年度当初から引っ越しや分割に向けた準備等を最優先せざるを得なかったことから、分割前は稼働率が低く、その影響は両施設とも11月まで続いた。12月から両施設とも稼働率が97%台から98%台へと上昇した。経営の安定化に向け、支出減と収入増に取り組まなければならないことは言うまでもないが、とりわけ収入の柱である稼働率に注目し、迅速な入所など各部署の連携ができていることが後半の稼働率上昇につながっている。次年度に期待が持てる結果となった。

ハトホームショートステイ事業は1日平均利用者数8人の目標に対し分割前は6.5人、80.6%、分割後は6.0人、75.6%であった。分割後は積極的に長期利用者にショート利用を促した。長期利用者は特養入所の待機者でもある。そのため、特養本体に欠員が生じるとショート利用者が次の日には特養本体に入所するため、本体の稼働率は高い水準で維持することができる。半面、ショートステイは利用者が特養本体に入所すると利用率は下がる。利用率が100%を超える月もあれば、70%台に落ち込む月もあるなど不安定である。今後は短い期間利用するリピーターを増やすことに努めていかなければならない。また、ご家族対応が困難な場合の利用者の送迎、受診対応など、ショート担当者の負担が大きく、改善に向け取り組むべき課題である。ハトホームのショートステイは令和3年隣接する第2ハトホームに移ることになっており、ハトホームとしてはショートステイを行わない予定である。しかし、ショートステイを上手に活用することで、特養本体の稼働率に貢献できることが明確になったなか、ハトホームのショートステイについて今後の検討課題としたい。

ハトホーム在宅サービスセンターは1日の平均利用者数17人の目標に対し14.1人、利用率56.3%と、昨年を大幅に下回った。特養入所等で利用が終了した方に加え、新規利用者の紹介がほとんどなかったことなどで利用率が低迷した。さらに欠席率も高く、欠席率

15%以下の月が年間で5カ月しかなく多い月は27%の欠席率の月もあった。安定した経営を保つためにも欠席率を下げることに新規利用者の獲得である。そのためにもハトデイの「ウリ」を明確にし、次年度はADL維持等加算と個別機能訓練とを連動させてサービスを提供する予定である。

ほんちようケアセンター訪問介護事業所はサービス提供責任者が担当できる上限の人数を担当している事から、新規の利用希望があってもお断りせざるを得ない状況である。サ責を増員、あるいは若いヘルパーを常勤で雇用し活動量を増やすと同時にサ責に育てるなど、現状のサ責1名体制から早期に脱却することが課題である。さらに、「共生サービス」を提供できる事業所としての指定を取得することなど検討していきたい。また、現在の利用者は総合事業の対象利用者や軽介護度の利用者が多いことから将来に備え、介護度の重い利用者確保にシフトしていく必要があるのではないだろうか。

居宅介護支援事業所は、2名のケアマネージャーがそれぞれ目標以上の利用者を担当してきた。ケアプランの有料化について議論されているが、当然ケアプランの質が求められるであろうことを視野に入れ、ケアマネージャーを少なくとも3名体制にし、ケアプランを事業所内で評価し合える体制づくりを進めて行かなければならない。また、3名体制にすることで、特定事業所加算を取得し収入増に繋げていきたい。主任ケアマネの資格取得など課題もあるが、できることから確実に体制を整えていきたい。

通所介護事業所は毎日ほぼ定員いっぱいの利用者が登録されている。令和元年度1日平均利用者24.3人、利用率82.1%であった。今年度も前年度同様利用率は好調だったといえる。今年度は利用者支援の質、介護技術の水準、キャリア不足、業務の流れなどが問題として浮き彫りになり、職員間で話し合いや研修を重ね改善を図ってきた。しかし、まだまだ道半ばであり来年度も引き続き取り組んでいきたい。通所介護も要介護1,2を総合事業に移行という方向性が議論されている。改定時期は別にして、軽介護度の利用者が多いことから今後どのようにシフトしていくのか、経営上の課題である。

L S A事業（東村山市委託）は、昨年度から毎月完了報告書の提出を市から求められた。シルバーピア入居者が救急搬送された件や入居者の安否確認ができなかったことについての報告書の提出を市から求められた。入居者の高齢化が一層進み、対応も複雑になりつつあることから、改めてL S Aの役割や様々な場面に応じた手順の確認などをしていきたい。また、これまで日誌等は手書きだったが、すぐデータ化できるようパソコンで記入することが求められたことも大きな変化だった。

独自ショートは現在休止中だが、今後の方向性について議論を開始し、来年度中には一定の方向性を導き出していきたい。

ほんちょうケアセンターに施設長を配置せず、訪問、居宅、通所の各事業の管理者を中心に事業運営して2年が経過した。これまで施設長が負い、施設長に頼ってきた業務も多く、自事業の事柄でありながら管理者・職員が把握できていない事も有り、当初は混乱することも多くあった。手探り状態ながらも目の前の事柄を一つ一つクリアし、前進しているのも事実である。各事業管理者が自事業をコントロールできる状態こそ、ケアセンター全体が活性化する道であり、その時こそ施設長を配置する意味があるのではないだろうか。

この2年、各事業管理者を中心とした運営が定着してきている。一方で、ケアセンターとしての方針や考えを求められることもあり、ケアセンター全体をまとめ、方向性について判断する施設長が必要ではないかとの意見もある。来年度はケアセンターの体制整備のための準備の年にしたい。

### 3. 生活保護施設事業

村山荘、さつき荘ともに循環型セーフティネット施設という救護施設の機能・役割を果たしていくため、利用者の自立支援、地域移行、他法施設移管に積極的に取り組んだ。居宅生活訓練を村山荘では施設機能強化推進費の特別事業として、さつき荘は独自事業として実施を継続した。両施設で5部屋の賃貸アパートを活用し、施設内の訓練室利用も含めて延べ村山荘37名・さつき荘10名、合計では村山荘1,102日間・さつき荘406日間の訓練実績となった。この生活訓練により、村山荘2名・さつき荘1名が地域生活に移行することができた。村山荘における通所・訪問事業については、独自事業として継続して実施した。一時入所事業も両施設で延べ村山荘12名・さつき荘7名、合計村山荘211日間・さつき荘126日間の受け入れを行った。

生活困窮者自立支援及び社会福祉法人の地域貢献を進めるために、2救護施設が中心となり村山苑中間的就労推進委員会で検討、東社協の「はたらくサポートとうきょう」に参加するとともに、東京都の就労準備訓練（中間的就労）の認定を受けて継続して取り組んだ。

### 4. 保育事業

社会保障制度を全世代型へ改革することを目的とした「新しい経済政策パッケージ」（2017年12月）の閣議決定に基づき、少子高齢化という最大の壁に立ち向かうため、「生産性革命」と「人づくり革命」を車の両輪とした施策が急ピッチに進められている。

「人づくり革命」では「幼児教育の無償化」や「待機児童の解消」が最重要課題としてあ

げられた。「幼児教育の無償化」では消費税財源をあて10月より開始となる。そのなか、子ども子育て会議において、2号認定子どもの給食費の保護者負担額について議論がされ、2号認定子どもの副食費相当額4,500円が公定価格から除かれ、保護者負担となった。村山苑4園では、副食費を徴収するにあたって、極力現金扱いを少なくするよう保護者の同意を得て口座引き落としの手続きを行い、徴収することとした。待機児解消については2019年4月時点では待機児童数は16,722人となり、調査開始後、最も少ない人数となったもののいまだ解消には至っておらず、「子育て安心プラン」に沿って2020年度末までに約32万人の保育の受け皿を、量の拡充と質の向上の両輪で進める方向である。又、そのために必要な人材を確保する為に、保育士等の処遇改善のほか新規の保育士資格の取得、就業継続、離職者の再就職等、様々な支援を総合的に取り組んできている。処遇改善については、人事院勧告に伴い国家公務員の給与改定に準じた保育士等の処遇改善を2019年度の公定価格に反映したほか、保育補助者の資格要件(子育て支援員研修等の受講)の緩和や保育士資格取得支援等も進めると共に、保育士の質の向上のためのキャリアアップ研修の充実によりスキルアップを図っている。

村山苑の保育4園においても、人材確保、保育士等の質の向上に向け、法人・4園で連携を取り推進してきている。

令和元年度は、保育士の業務負担軽減の為にICT化の検討を重ね、12月より導入を行い更なる業務の軽減に努めている。保育従事職員の宿舍借り上げ支援事業においても所管の規程に沿って村山苑の規程を整備して、2019年4月から対象者への手続きを順次行った。

そのほかの取り組みは以下のとおりである。

- (1) 待機児童解消への取り組みとして、つぼみ・ふじみ・ほんちょう保育園が定員を上回る園児の受け入れを継続できた。
- (2) 保育士の人材確保に向けては、法人本部と保育4園で連携を図り、養成校への学校訪問やハローワーク、福祉人材センターが主催する「保育士就職支援研修・就職相談会」、民間保育園協会主催の「2019 保育園フェア」立川会場への参加や「就職フェア IN 村山苑」を8回開催した。(第1回 5/25 (土)、第2回 6/15 (土)、第3回 7/22 (木)、第4回 8/27 (火)、第5回 9/21 (土)、第6回 10/19 (土)、第7回 11/9 (土) 第8回 12/7 (土))

希望の保育士数の確保までには至らなかったが、保育園フェア参加者2名また村山苑フェア参加者2名が採用に至っている。人材確保については、次年度も最重点課題として、継続していく事とする。



- (3) 保育士等の質の向上に向けても、4園で2017年7月1日より、「技能・経験に応じた保育士等の処遇改善」、新たな階層の副主任保育士・専門リーダー・職務分野別リーダー等を引き続き設けた。「保育士等キャリアアップ研修ガイドライン」に基づく研修等の開催も多くなり、各リーダーを中心に基準項目受講へ向け積極的に取り組んでいる。
- (4) 保育士の業務負担軽減のICT化で、“コドモン”を導入し、東村山3園は12月に、ひよし保育園は2月から使用を開始した。使用にあたっては今後も情報の共有を行い進めていく事とする。
- (5) 地域における子ども・子育て支援に係る取り組みとして、東村山市3園においては、市内エリアごとの「子ども・子育てエリアネットワーク会議」に積極的に参加し、地域の子育て世代が必要とするニーズや意向を把握し、子育て支援に活用できる情報誌作り、イベント等に参画した。又、各園地域の子育て支援の活動をそれぞれの園の特徴を活かし取り組んで来た。(紙芝居屋さん、保育所体験、子育て情報誌の発行、育児相談等)
- (6) 子どもを取り巻く事故、事件の増加を受け、各園マニュアルの見直しや地域の関係機関と連携をとり、情報の共有を行った。また防犯面についてもそれぞれの園の特性を考慮し一層の安全管理に努めた。
- (7) 東京都福祉サービス第三者評価の受審については、前年度に続き本調査を(株)地域計画連合(機構02-002)にて受審し、東京都福祉サービス評価推進機構が定める部分について公表した。
- (8) 東村山市内社会福祉法人連絡会による相談事業「暮らしの相談ステーション」を、ほんちょう保育園・ケアセンターとの連携のもとで実施した。

## 5. 障害福祉サービス事業

令和元年度の障害福祉サービス事業は、平成30年度に就労継続支援B型、就労移行支援が実績に応じた報酬改定へ移行され、福祉事業センターでは、以下の取り組みを基本にスタートした。就労継続支援B型では、高工賃の還元(3万円以上)及び利用者個々の状況に合わせた作業時間や作業の提供等多様な支援の実施。就労移行支援では、就職率を定員の25%以上の達成及び就労の継続(就職後6カ月以上)と就労に繋がる訓練科目の見直し、利用者の就職先の選択肢の拡大を図ること。就労定着支援では、就労移行との連携の強化を図り就労された方の就労の定着(継続)である。

「働く喜びをすべての人に」の目標の下に、令和元年度方針として、①就労継続支援B型における作業時間の短縮による柔軟な支援体制の充実 ②就労移行支援における訓練活動の見

直しによる効果的な利用者支援体制の確保 ③就労定着支援における就労定着（継続）に向けた支援体制の確立 ④各種情報の収集、整理、共有と活用及び職員スキルアップの促進 という4点を掲げ取組んだ。利用者状況は、障害種別を問わず、知的、身体、精神、発達障害等の利用者を受入れ（知的障害者が増加傾向）、利用者延べ人数 15,878名、1日当たり平均利用者数 63.8（継続 B52.7名・移行 11.1名）になった。また、登録者数については、定員の80名前後で推移し、年間平均登録者は就労継続B型で 65.7名（定員 65名）、就労移行で 12.6名（定員 15名）となり、就労継続支援B型は昨年実績を若干下回り、就労移行では若干ではあるが上回る結果となった。就労継続支援B型の高工賃還元取組では、年間売上が 30,608,160円（昨年 30,273,160円）、平均工賃支給額 33,657円（昨年 33,311円）と前年度実績を若干ではあるが上回ることができた。就労移行支援では、年間4名以上の一般就労者を目標にし、その結果 12名の一般就労者を輩出、目標を達成することができた。両事業とも全国平均を上回っているが、次年度の基本報酬単価設定の上では継続Bは昨年度と同等、就労移行は昨年より下位の基本報酬になる結果となった。一般就労した方の就労定着（継続）を目指した就労定着支援事業では、利用契約した方の**定着率 100%**と大きな実績を残すことができた。更に3月末時点での定着支援事業の利用契約者は 13名となり順調に利用契約者を増やすことができた。

障害福祉サービスに係る基本報酬の関係では消費税アップに伴う改定、特定処遇改善加算の取得に関する手続等も法人等の協力を得ることで対応することができた。

ここ数年の課題であった人材確保については、一昨年末に職業指導員補助・看護師、年度途中で事務員、年度末で職業指導員補助の退職があったが速やかに補充ができ職員の配置基準上でも安定した1年であった。

事業所一覧

所在地：〒189-0024 東村山市富士見町 2-7-5

施設名	施設種別・事業	開設日	定員	連絡先
村山荘	救護施設	昭和36年6月1日	100名	042-391-1262
ハトホーム	特別養護老人ホーム 介護老人福祉施設	昭和46年5月15日	92名 併設型短期入所生活介護 8名	042-393-7574
ハトホーム在宅 サービスセンター	高齢者在宅 サービスセンター 通所介護事業	平成9年10月1日	1日25名	042-398-2555
福祉事業センター	障害福祉サービス事業 所	昭和53年4月1日	就労移行15名 就労継続B型65名 就労定着	042-395-3636
ふじみ保育園	保育所	昭和55年4月1日	100名	042-394-9936
むらやまえん 生活相談所	第二種事業 生活困難者支援事業	平成25年12月1日		042-313-0301

所在地：〒189-0024 東村山市富士見町 2-8-2

施設名	施設種別・事業	開設日	定員	連絡先
さつき荘	救護施設	昭和57年4月1日	50名	042-396-2244

所在地：〒189-0024 東村山市富士見町 2-2-2

施設名	施設種別・事業	開設日	定員	連絡先
つぼみ保育園	保育所 一時預かり事業	昭和44年5月1日	195名	042-393-6400

所在地：〒189-0024 東村山市本町 3-43-1

施設名	施設種別・事業	開設日	定員	連絡先
ほんちょう保育園	保育所 一時預かり事業 地域子育て支援拠点事業	平成23年4月1日	100名	042-399-2100
ほんちょうセンター	高齢者在宅サービスセンター 通所介護事業 訪問介護事業 居宅介護支援事業 独自ショートステイ 本町シルバーピアLSA委託	平成23年4月1日	30名	042-399-2102 042-399-2110
		平成27年4月1日	5名	

所在地：〒185-0003 国分寺市戸倉 2-27-6

施設名	施設種別・事業	開設日	定員	連絡先
ひよし保育園	保育所	平成28年4月1日	80名	042-843-0202

所在地：〒204-0024 清瀬市梅園 1-3-32

施設名	施設種別・事業	開設日	定員	連絡先
第2ハトホーム	特別養護老人ホーム 介護老人福祉施設	令和元年9月1日	88名	042-497-3200

## Ⅱ 施設利用状況・職員配置状況一覧

拠点	内容	定員数/ 目標値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均/ 延べ
ハトホーム	月末人員数	180人	179	179	179	179	178	91	91	92	92	92	92	92	128.0
	特養 延利用者数		5234	5299	5131	5289	5296	2581	2695	2670	2797	2805	2587	2802	45,186
	入所率	98.0%	96.9%	95.0%	95.0%	94.8%	94.9%	93.5%	94.5%	96.7%	98.1%	98.4%	97.0%	98.3%	96.1%
	ショート 延利用者数		184	169	197	209	228	220	195	170	149	187	255	106	2,269
	平均利用数/日	8人/ 8人	6.1	5.5	6.6	6.7	7.3	7.3	6.3	5.7	4.8	6.0	8.8	3.4	6.2
	合計稼働率		96.1%	93.8%	94.5%	94.3%	94.8%	93.4%	93.2%	94.7%	95.0%	96.5%	98.0%	93.8%	94.8%
	通所(含予防) 延利用者数		369	354	400	384	386	377	354	370	322	321	325	339	4,301
	平均利用数/日	25人/ 18人	14.2	14.8	16	14.2	14.3	15.1	13.1	14.2	13.4	13.4	13.0	13.0	14.1
	居宅(含予防) ケアプラン数														休止中
	緊急一時 利用者数(延日数)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	職員数	常勤職員		75	76	76	73	73	42	41	41	41	41	43	44
非常勤職員			51(54.9)	51(51.5)	48(53.5)	47(49.0)	46(48.4)	40(38.5)	36(35.0)	37(37.2)	36(35.4)	37(35.4)	36(31.4)	37(33.4)	
派遣職員			26	26	28	27	27	21	16	14	13	12	9	10	
第2ハトホーム	月末人員数	人						80	83	85	87	86	87	86	84.9
	特養 延利用者数							2468	2497	2512	2650	2646	2506	2690	17,969
	入所率	%						93.5%	91.5%	95.2%	97.1%	97.0%	98.2%	98.6%	95.9%
	常勤職員							33	33	33	33	33	33	33	
	非常勤職員							35(16.6)	35(22.3)	35(23.1)	36(23.4)	40(24.6)	39(23.5)	38(24.6)	
	派遣職員							26	26	25	25	28	27	26	
ほんちようケアセンター	通所(含予防) 延利用者数		614	603	664	657	669	600	623	638	621	574	597	615	7,475
	平均利用数/日	30人/ 25.0人	25.6	25.1	26.6	25.3	25.7	26.1	24.9	26.6	25.9	25.0	26.0	24.6	25.6
	居宅(含予防) ケアプラン数		76	77	76	77	77	76	75	76	78	76	73	72	75.8
	訪問(含予防) 延ケース数	370	319	337	295	336	317	293	293	265	250	218	223	287	50.7
	独自ショート 利用者数														休止中
	延利用者数														休止中
	常勤職員		7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
	非常勤職員		10(5.4)	10(5.5)	10(5.8)	10(5.5)	10(5.2)	8(5.5)	9(5.6)	9(5.8)	9(6.0)	10(5.8)	10(6.5)	8(6.3)	
派遣職員		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
登録ヘルパー		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	9	9		
村山荘	月初人員数	100	104	104	104	102	100	101	104	103	103	103	103	103	102.8
	一時入所 延利用(日)	5	7	0	0	32	21	28	7	28	24	22	25	12	206
	月間延利用者数		3106	3227	3118	3190	3116	3076	3224	3080	3193	3186	2992	3211	37,719
	常勤職員		41	40	40	40	40	40	39	39	39	39	39	39	
	非常勤職員		14(8.0)	15(8.4)	15(8.8)	15(8.6)	15(7.9)	15(8.7)	13(8.3)	13(8.0)	13(9.0)	13(8.2)	13(8.8)	13(8.0)	
派遣職員		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

拠点	内容	定員数/ 目標値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均/ 延べ	
さつき荘	利用者	月初人員数	50	54	54	55	54	55	54	54	54	54	55	54	54	54.3/日
		一時入所 延利用(日)	5	5	25	0	0	26	19	7	8	5	2	2	27	126
		月間延利用者数		1599	1680	1625	1657	1705	1620	1664	1615	1689	1679	1566	1674	19,773
	職員数 16%	常勤職員		27	27	27	27	27	27	27	27	28	28	27	27	
		非常勤職員		12(6.2)	12(5.6)	12(4.8)	12(6.1)	12(6.0)	12(6.6)	12(6.2)	13(7.3)	13(7.9)	13(7.3)	13(7.8)	13(7.4)	
		派遣職員		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
むらやまえん生活相談所	相談件数		1	1	5	1	0	2	2	1	2	4	2	4	25	
つばみ保育園	児童	195人/ 202人	198	199	199	198	198	198	198	198	197	197	198	197	197.9/日	
職員数 12%	月延児童数		4752	4378	4975	5148	5148	4554	4950	4752	4728	4531	4554	4925	57,395	
	延長保育(短・標準) 利用者(延)人員		49(437)	45(398)	49(501)	54(511)	55(495)	52(507)	56(580)	58(542)	49(516)	51(520)	51(452)	58(529)	627(5,988)	
	一時保育 延利用数実(延)	5人/日	20(75)	19(67)	18(64)	20(81)	19(62)	15(85)	27(92)	25(79)	22(80)	20(71)	22(80)	14(66)	241(902)	
	常勤職員		36	36	36	36	36	36	35	35	35	35	35	35		
	非常勤職員		25(13.8)	25(13.8)	26(13.8)	27(14.8)	27(12.5)	27(13.9)	27(14.4)	27(14.4)	27(13.7)	27(12.9)	27(13.1)	28(13.8)		
	派遣職員		2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1		
ふじみ保育園	児童	100人/ 100人	99	100	101	101	103	103	103	104	104	104	104	104	102.5/日	
職員数 12%	月延児童数		2178	2100	2222	2424	2369	2163	2369	2288	2080	2184	2080	2392	26,849	
	延長保育(短・標準) 利用者(延)人員		31(231)	40(246)	32(276)	34(290)	34(224)	36(301)	40(331)	50(302)	47(287)	49(334)	47(281)	40(268)	480(3,371)	
	常勤職員		18	18	20	20	19	19	21	21	21	21	22	22		
	非常勤職員		16(10.4)	18(11.5)	18(11.8)	18(11.4)	18(10.1)	17(8.9)	17(8.2)	18(9.4)	18(10.3)	18(9.4)	17(8.9)	17(8.2)		
	派遣職員		3	4	4	3	3	0	0	0	0	0	0	0		
	ほんちよう保育園	児童	100人/ 110人	109	109	109	109	109	109	108	109	109	109	109	109	108.9/日
職員数 12%	月延児童数		2616	2398	2725	2834	2834	2507	2700	2616	2616	2507	2507	2725	31,585	
	延長保育(短・標準) 利用者(延)人員		20(139)	25(147)	27(174)	29(163)	29(152)	34(168)	37(201)	30(190)	40(197)	32(169)	29(173)	35(192)	367(2,065)	
	一時保育 延利用数実(延)	6人/日	26(106)	24(94)	30(106)	34(128)	30(122)	34(122)	40(155)	46(127)	49(138)	49(146)	46(141)	39(118)	447(1,503)	
	子育てひろば 利用数		40	51	30	47	40	47	56	42	51	34	38	0	476	
	常勤職員		27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27		
	非常勤職員		21(11.2)	20(10.9)	21(10.7)	21(10.5)	21(10.2)	21(12.6)	21(12.2)	21(13.0)	21(12.7)	21(11.5)	21(12.4)	21(11.5)		
派遣職員		1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2			
ひよし保育園	児童	80人/ 74人	72	74	74	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73.1/日	
職員数 12%	月延児童数		1728	1628	1850	1898	1898	1679	1825	1752	1752	1679	1679	1825	21,193	
	延長保育 (月極・3ヵ月) 利用者(延)人員		19(148)	23(195)	24(199)	25(213)	26(182)	25(172)	25(220)	25(187)	28(197)	23(209)	24(194)	28(187)	295(2,303)	
	常勤職員		21	22	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21		
	非常勤職員		14(5.9)	14(5.9)	15(6.2)	15(6.2)	15(6.2)	15(6.2)	15(6.2)	15(6.2)	15(6.2)	15(6.2)	15(6.2)	15(5.9)		
	派遣職員		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	福祉事業センター	就労継続	月初人員数	65	65	65	65	65	66	66	66	66	66	66	67	65.7/日
職員数	利用率(定員比)	82.0%	81.8%	80.9%	79.5%	80.1%	81.3%	80.5%	79.4%	82.7%	82.8%	79.8%	80.5%	83.1%	81.0%	
	月延人数		1116	1052	1085	1198	1004	1047	1135	1129	1130	1038	994	1189	13,117	
	月初人員数	15	17	15	15	12	12	13	13	13	11	11	10	9	12.6/日	
	利用率(定員比)	80.0%	106.3%	99.3%	89.2%	71.0%	67.7%	78.0%	77.0%	70.8%	64.1%	58.0%	55.8%	49.4%	73.9%	
	月延人数		335	298	281	245	193	234	254	223	202	174	159	163	2,761	
	就労定着 支援	月初人員数		6	6	6	7	7	9	9	9	10	11	13	10.2/日	
常勤職員		14	14	15	15	14	14	14	14	14	14	14	14			
非常勤職員		6(5.1)	6(5.1)	6(5.1)	7(5.4)	8(6.3)	8(6.3)	8(6.3)	8(6.3)	8(6.3)	8(6.3)	8(6.3)	8(6.3)			

※ハトホーム(特養)定員数はハトホーム南館等建替事業により平成31年4-令和元年8月は180名、9月~92名となる。

※第2ハトホーム令和元年9月より運営開始。定員数88名。

### Ⅲ 理事会及び評議員会

#### 1. 理事会開催状況

No.	開催日	審 議 議 題	出欠状況
1	元.5.10 (金)	1. 園児への心理的虐待を疑われる保育士への対応の件	理事 8名 監事 1名  施設長 1名
2	元.6.6 (木)	1. 経理規程の改正の件 2. 平成 30 年度事業報告及び計算書類等の承認の件 (会計監査人報告及び監事監査報告を含む) 3. 資格取得研修受講助成要綱・国家試験受験助成要綱の改正の件 4. 就業規則・給与規程・運営規程の制定の件(第2ハトホーム) 5. 定款変更の件 6. 基本財産の担保の件 7. ハトホーム(東京都清瀬代替施設)における給食委託業者の選定の件 8. 次期役員候補者・会計監査人候補の件 9. 定時評議員会の招集の件 報告事項①ハトホーム(東京都清瀬代替施設)における引っ越し等委託業者見積もり合わせの結果について	理事 8名 監事 2名
3	元.6.21 (金)	1. 理事長の選定の件 2. 常務理事の選定の件	理事 7名 監事 2名
4	元.7.17 (水)	1. (仮称)ハトホーム 増改築工事の入札参加資格条件の件 2. (仮称)ハトホーム 増改築工事の予定価格・最低制限価格の設定の件 3. ハトホーム・ハトホーム在宅サービスセンター非常勤職員賃金の件 4. 介護保険施設等における ICT 活用促進事業高齢施設のシステム整備の件 報告事項①清瀬代替施設での給食委託業者の件 ②本部出向保育士の件 ③ふじみ保育園園児虐待行為と思われる件の経過報告 ④清瀬代替施設賃貸借契約の件	理事 7名 監事 2名  総務係長 1名
5	元.7.19 (金)	1. ふじみ保育園 園児虐待行為と思われる件	理事 7名 監事 2名  施設長 1名
6	元.8.23 (金)	1. 四保育園運営規程の改正の件 報告事項①職務執行状況報告(理事長・常務理事)	理事 7名 監事 2名  総務係長 1名

7	元.10.24 (木)	1. (仮称) ハトホーム増改築工事の工事契約の件 2. 給与規程改正の件 (福祉事業センター、ハトホーム、第2ハトホーム、ほんちょうケアセンター) 3. 東京都実地検査 (ハトホーム) 結果及び改善報告の件 報告事項①非常勤職員賃金の承認 (理事長専決)	理事 7名 監事 1名  総務係長 1名
8	元.11.22 (金)	1. 令和元年度第1回補正予算の件 2. 施設管理業務委託の総合評価型競争入札の実施の件 3. (仮称) ハトホーム増改築工事出来高変更について 報告事項①虐待の再発防止の取り組みについて	理事 7名 監事 2名  総務係長 1名
9	2.2.21 (金)	1. 令和元年度第2回補正予算の件 2. 福祉事業センター 運営規程改正の件 3. 評議員会招集 (R2.3/25) の件 4. 備品購入 (第2ハトホーム) 業者選定の件 報告事項①就業規則運用委員会規程の改正について	理事 7名 監事 2名  総務係長 1名
10	2.3.24 (火)  ※決議があったとみなされた日	1. 令和2年度事業計画の件 2. 令和2年度当初予算の件 3. 就業規則等の改正の件 4. 令和2年度短期借入限度額の設定の件	決議省略

2. 理事及び監事一覧 (任期: 令和3年度定時評議員会終結の時まで)

理事長 品川 卓正      常務理事 手塚 真一      理事 柿沼 一彦  
 理事 石橋 茂      理事 相原 弘子      理事 畠山 千春  
 理事 芦崎 康彦  
 監事 長田 皓子      監事 岡部 雅人

3. 評議員会開催状況

No.	開催日	審議議題	出欠状況
定時	元.6.21 (金)	報告事項①平成30年度事業報告の件 ②平成30年度計算書類及び財産目録の件 会計監査人会計報告 (無限定適正意見)・監事監査報告の件 ③ハトホーム施設整備と清瀬代替え施設利用の進捗状況 1. 理事・監事・会計監査人の選任の件 2. 定款変更の件 3. 基本財産の担保の件	評議員 9名 理事長 常務理事 事務局長 監事 2名



2	2.3.24 (火) ※決議があったとみなされた日	1.令和2年度事業計画の件 2.令和2年度当初予算の件	決議省略
---	---------------------------------	--------------------------------	------

4. 評議員一覧（任期：令和3年定時評議員会終結の時まで）

生田 正平      小野寺 隆      加治屋 岳志      小山 文夫      佐々木 義光  
龍野 力也      田村 均      豊野 秀一      野田 敦子

#### IV 法人事務局関連事項

1. 労働基準監督署届出関係等報告

- ・ 就業規則変更届出 全施設 平成31年4月23日
- ・ 就業規則変更届出 第2ハトホーム 令和元年7月26日
- ・ 就業規則変更届出 福祉事業センター・高齢3施設 令和元年11月5日
- ・ 令和元年度分三六協定締結届出 第2ハトホーム 令和元年7月26日、10月8日
- ・ 令和2年度分三六協定締結届出 第2ハトホーム 令和2年3月25日
- ・ 令和2年度分三六協定締結届出 全施設 令和2年3月27日

2. 国有財産貸付契約の更新状況報告

元	10	24	東村山市富士見町二丁目7番10のうち 土地 1120.29 m <sup>2</sup> (ふじみ保育園)	無償 元.10/1～4.9/30
	10	24	東村山市富士見町二丁目2番2 土地 3580.44 m <sup>2</sup> (つぼみ保育園)	無償 元.10/1～4.9/30
	10	24	東村山市富士見町二丁目7番10のうち外 土地 8292.43 m <sup>2</sup> (ハトホーム)	無償 元.10/1～4.9/30
	10	24	東村山市富士見町二丁目7番10のうち 土地 5424.70 m <sup>2</sup> (村山荘・福祉事業センター)	無償 元.10/1～4.9/30
	10	24	東村山市富士見町二丁目7番11 土地 2672.95 m <sup>2</sup> (さつき荘)	無償 元.10/1～4.9/30
	10	24	東村山市富士見町二丁目7番10のうち外 土地 543.35 m <sup>2</sup> (駐車場)	有償 1,119,491 円/年 元.10/1～4.9/30

- ・ 利用者現況報告書の提出 令和元年10月16日、令和2年4月7日
- ・ 用途指定財産現況報告書 令和2年3月27日

### 3. 委員会等開催状況

- ① 業者選定小委員会 於、ハトホーム介護者教室  
令和2年1月18日 ①令和2年度物品供給契約業者について  
②施設管理業務委託について  
③つぼみ保育園玄関ドア改修工事について  
④ふじみ保育園園庭外階段手摺・2階バルコニー手摺の再塗装について
- ② 経営会議及び経営連絡会 於、法人本部会議室・ハトホーム介護者教室(9月～)  
4月4日・19日 5月9日・30日 6月6日・19日  
7月4日・18日 9月6日・19日 10月3日・17日  
11月7日・21日 12月12日・27日 1月9日・23日  
2月5日・20日 3月5日・19日 計22回
- ③ 中間的就労推進委員会 於、村山荘訓練棟2階集会室  
平成31年4月24日
- ④ 感染症防止対策のための委員会 於、ハトホーム介護者教室  
令和2年3月25日(新型コロナウイルス感染症対策)

### 4. 指導検査・法人内部検査

- ① 東京都及び地方自治体による実地検査等
- ・ハトホーム・ハトホーム在宅サービスセンター 令和元年9月3日
  - ・村山荘、村山苑(法人本部) 令和元年9月4日
  - ・さつき荘 令和元年9月5日
  - ・福祉事業センター 令和元年12月23日(指定障害福祉サービス事業者集団指導)
- ② 法人内部監査 内部検査項目一覧及び経理規程に基づき内部検査を実施
- ・ハトホーム 令和元年11月27日、令和2年3月26日
  - ・ハトホーム在宅サービスセンター 令和元年11月27日、12月2日、令和2年3月26日
  - ・ほんちょうケアセンター 令和元年12月3日、12月11日
  - ・村山荘 令和元年7月2日、7月3日、7月9日
  - ・さつき荘 令和元年7月16日
  - ・福祉事業センター 令和元年9月26日

- ・つぼみ保育園 令和元年 6 月 11 日
- ・ふじみ保育園 令和 2 年 1 月 20 日、3 月 24 日、3 月 26 日
- ・ほんちょう保育園 令和元年 6 月 26 日、令和 2 年 3 月 26 日
- ・ひよし保育園 令和元年 6 月 27 日、7 月 5 日

③ 監事監査	平成 30 年度事業監査（長田監事）	令和元年 5 月 24 日
	平成 30 年度会計監査（岡部監事）	令和元年 5 月 24 日
	令和元年度預り金監査（岡部監事）	令和 2 年 1 月 27 日
	会計監査人から監事への報告	令和元年 5 月 24 日

## 5. 令和元年度中の人事状況

新規採用者数	28 名	ハトホーム（介護職員 4 名 栄養士 1 名 機能訓練指導員 1 名） ハトホーム在宅サービスセンター（介護職員 1 名） 第 2 ハトホーム（栄養士 1 名） 村山荘（介護職員 1 名 事務員 2 名） さつき荘（介護職員 1 名 事務員 1 名） 福祉事業センター（事務員 1 名） つぼみ保育園（保育士 2 名） ふじみ保育園（保育士 4 名 調理員 1 名） ほんちょう保育園（保育士 3 名） ひよし保育園（保育士 2 名 調理員 1 名） 法人本部（事務員 1 名）
退職者数	25 名 (うち 6 名定年)	ハトホーム(介護職員 6 名 看護職員 1 名 機能訓練指導員 1 名) 第 2 ハトホーム（栄養士 1 名） 村山荘（介護職員 3 名 調理員 1 名） さつき荘（介護職員 1 名 事務員 1 名） 福祉事業センター（事務員 1 名） つぼみ保育園（保育士 1 名） ふじみ保育園（保育士 1 名 調理員 1 名） ほんちょう保育園（保育士 2 名） ひよし保育園（保育士 3 名 調理員 1 名）

平成 31 年 4 月 1 日現在の法人全体の職員数

常勤職員数	266 名		
非常勤職員数	178 名（常勤換算数	95.97 名）	計 444 名

常勤職員 平均基本給額 290,413円 平均年齢 44.2歳 平均法人勤続 12.6年  
平均施設勤続 7.1年

施設名	平均基本給額	平均年齢	法人勤続 施設勤続	施設名	平均基本給額	平均年齢	法人勤続 施設勤続
ハトホーム	290,517	44.1	11.3 8.9	つぼみ保育園	279,941	40.7	11.8 7.4
ほんちょうケアセンター	247,093	45.2	7.1 3.0	ふじみ保育園	301,082	44.5	14.5 5.2
村山荘	303,197	45.3	14.1 8.6	ほんちょう保育園	270,434	41.7	11.0 3.9
さつき荘	333,389	50.6	19.1 8.5	ひよし保育園	263,036	41.8	8.6 1.7
福祉事業センター	303,101	45.0	14.4 9.4				

参考；職員離職率

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
新任離職率	2/12	0/9	2/12	3/10	3/11	5/18	11/21	3/13	10/44	3/15	2/17	4/23	2/24	3/29	1/12	6/25
	16.7%	0.0%	16.7%	30.0%	27.3%	27.8%	52.4%	23.1%	22.7%	20.0%	11.8%	17.4%	8.3%	10.3%	8.3%	24.0%
(うち、ハト)	0/2	0/5	1/6	1/5	3/7	2/9	8/13	1/3	3/10	2/3	2/5	3/10	1/6	0/3	0/3	1/6
	0.0%	0.0%	16.7%	20.0%	42.9%	22.2%	61.5%	33.3%	30.0%	66.7%	40.0%	30.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%
全体離職率								14/215	18/243	13/243	16/247	19/252	22/252	16/268	18/260	19/263
								6.5%	7.4%	5.3%	6.5%	7.5%	8.7%	6.0%	6.9%	7.2%

V 法人・施設共通事項

1. 苦情対応

a. 苦情受付状況を前期と後期に分けてホームページで公開し、第三者委員に報告。

第三者委員の施設訪問実績は、以下のとおりである。

- ・ハトホーム 平成 31 年 4 月 14 日、令和元年 9 月 15 日、令和 2 年 2 月 25 日
- ・ハトホーム在宅サービスセンター 令和元年 6 月 25 日、10 月 18 日、令和 2 年 2 月 4 日
- ・第 2 ハトホーム 令和元年 11 月 5 日
- ・ほんちょうケアセンター 平成 31 年 4 月 26 日、令和元年 9 月 14 日
- ・村山荘 令和元年 6 月 26 日、10 月 18 日、令和 2 年 2 月 19 日
- ・さつき荘 令和元年 6 月 4 日、10 月 7 日、令和 2 年 2 月 4 日
- ・福祉事業センター 令和元年 6 月 25 日、10 月 24 日、令和 2 年 2 月 25 日
- ・つぼみ保育園 令和元年 5 月 21 日、9 月 26 日、令和 2 年 1 月 30 日
- ・ふじみ保育園 令和元年 5 月 21 日、9 月 26 日、令和 2 年 1 月 30 日
- ・ほんちょう保育園 令和元年 9 月 14 日
- ・ひよし保育園 平成 31 年 4 月 6 日、令和元年 10 月 10 日

## 2. 福祉サービス第三者評価受審状況

施設名	評価者	施設名	評価者
ハトホーム・在宅	(株)ケアシステムズ	つぼみ保育園	(株)地域計画連合
ほんちょうケンター	(株)ケアシステムズ	ふじみ保育園	(株)地域計画連合
村山荘	一般社団法人 リッコラボ	ほんちょう保育園	(株)地域計画連合
さつき荘	一般社団法人 リッコラボ	ひよし保育園	(株)地域計画連合
福祉事業センター	一般社団法人 リッコラボ		

## 3. 職員研修

- 1 新人研修 平成 31 年 3 月 27 日 (水)、28 日 (木) 計 20 名  
 村山苑職員としての心がまえ 村山苑の沿革  
 法人施設の見学 就業規則等の説明  
 社会人としてのマナー 等
- 2 ステップアップ研修 令和元年 6 月 10 日 (月) 計 11 名  
 「村山苑で長く働くために」  
 グループ討議
- 3 保育グループ虐待防止研修 令和元年 9 月 18 日 (水) 計 12 名  
 「専門性に欠ける不適切な行為が起きないための園長・主任マネジメント」  
 講義、グループワーク、グループ発表
- 4 改正消費税法施行に伴う研修 令和元年 10 月 2 日 (水) 計 23 名  
 顧問税理士による講義、質疑応答
- 5 看護師研修 令和元年 10 月 16 日 (水) 計 8 名  
 「利用者（児童）支援に係る他部署との連携を築く」  
 グループ討議
- 6 栄養士研修 令和元年 10 月 23 日 (水) 計 8 名  
 「利用者（児童）支援に係る他部署との連携を築く」  
 グループ討議
- 7 テーマ別研修 令和元年 11 月 8 日 (金) 計 50 名  
 「虐待事例から虐待防止について考える」  
 事例報告、グループワーク、グループ発表
- 8 新任職員フォローアップ研修 令和元年 11 月 19 日 (火) 計 18 名  
 スピーチロックを知っていますか？  
 新人が上司にいたいこと！上司が新人にいたいこと！  
 4つの姿勢と2つの力、3つの学び 情報交換
- 9 フォローフォロー研修 令和元年 12 月 5 日 (木) 計 25 名  
 「人材確保と定着について」  
 グループ討議

10 福祉サービス研究研修 令和2年1月21日(火) 計71名  
障害・高齢・保育より事例発表、グループワーク、表彰式

11 施設長研修 令和2年2月20日(木)、3月5日(木) 計12名  
「パワーハラスメント防止研修」講義、グループワーク

#### 4. 地域への取組み

村山苑は、基本理念にある「共に生きてゆこうとする志」を持って、地域と共に歩んで行くことを法人運営の根底に据え、地域社会を支えて行く存在として取り組んでいる。各施設での交流行事やイベント開催、ボランティアや実習生受け入れ、生活相談所での地域貢献事業の他にも、新たに中間的就労事業による地域公益事業の取り組みなど、法人として様々な取り組みを行った。

- ・消防相互応援協定による合同訓練の実施 令和元年9月26日(さつき荘にて)

- ・東村山市社会福祉法人連絡会の活動

  - 全体会(年3回)及び理事長・施設長対象研修会(令和元年12月)の参加

  - 市内社会福祉法人連絡会「暮らしの相談ステーション」相談員情報交換会の参加

    - (「暮らしの相談ステーション」設置施設: さつき荘・ほんちょう保育園・ほんちょうケアセンター・ハトホーム・生活相談所)

  - 市内社会福祉法人連絡会パネル展 フードドライブ(実行委員会にも参加)

- ・東村山市生活困窮者ネットワーク会議に参加 令和元年7月3日・令和2年2月14日

- ・地域活動マッチングイベント(東村山市)参加 令和2年2月15日

- ・認知症サポーター養成講座の開催 令和元年11月30日(土)

  - 会場: 村山荘訓練棟 講師: ハトホーム介護職員 伊藤貴広

  - 参加者: 地域住民、職員等 計22名

- ・富士見町福祉施設連絡会の活動

  - 富士見町福祉施設資源集の公開

    - 「ふ・ふ・ふ(ふじみ・ふくし・ふれあい)」カレンダーの発行

    - 地域懇談会の開催(令和元年7月13日/12月12日 村山荘にて)

- ・地域福祉活動計画推進委員の活動第5次計画推進委員会参加

- ・ギャラリースペースの開放

  - ハトホーム1階廊下に地域の方の作品掲示(~令和元年9月)

- ・障害者の就労支援機関・特別支援学校と連携した職場実習受け入れ

特別支援学校及び福祉事業センターからの希望者に施設見学や職場体験実習の受け入れを実施した。4名の実習を受け入れ、うち1名が法人内施設に就労した。

- ・生活相談所 年間通じて 25 件の相談あり。うち給付による支援は 7 名。
- ・中間的就労 東村山市、東大和市、武蔵村山市、福生市在住の 21 名に対して、法人内施設及び本部での就労を利用（室内清掃、屋外環境整備、事務補助、整袋作業など）5 名が就労へステップアップすることができた。
- ・都立東村山西高校 1 年生のボランティア交流の受け入れ

（計 7 回 5/15,6/5,6/26,7/10,7/16,10/30,11/13

ハトホーム・つぼみ保育園・ふじみ保育園・村山荘・さつき荘 延べ約 280 名)

## 5. 情報公開

情報公開については、ホームページ及び村山苑だより（広報誌）を中心に行うと共に福祉新聞への掲載（決算報告）も実施した。ホームページでは、随時のお知らせのほか、事業計画及び実績報告、予算及び決算報告、苦情受付報告、福祉サービス第三者評価結果報告等、法人並びに各施設の情報公開を行うとともに、特に職員の採用情報については、現在働いている職員の姿を公開することで法人を知ってもらえる工夫を追加した。また、昨年に引き続き、東村山市にホームページにバナー広告としてアップし広く村山苑のPRに努めた。広報誌については計画通り年3回の発行を行い、ホームページ同様、法人の情報提供として活用した。各施設の近況や状況を広く知っていただくため、利用者・家族、福祉事務所、関係諸機関や学校などに幅広く配布することで、村山苑の情報公開及びPRの一環として取組むことが出来た。昨年度開設したフェイスブックには、人材確保のツールとしての役割もあり、日々の施設の様子や視覚的に見やすい動画の掲載もした。

## 6. 主な施設設備整備

- ・ハトホーム北館大規模改修及びプライバシー保護改修工事
- ・第2ハトホーム増改築工事（初年度 解体工事）
- ・ふじみ保育園 外部手すり等塗装工事
- ・つぼみ保育園 玄関扉改修工事